

御杖村が目指す子育て環境

御杖村

御杖村は、過疎・高齢化による人口減少、若者転出による子育て世帯の減少が課題となっている。次代の村を支える子どもたちの育成と保護者を中心に安心しての子育てができ、地域全体で子育てできる環境づくりを目指していく。

1 基本データ <県記載>

- ・順位は県内市町村の降順
- ・カッコ書きは県全体の数値

①人口増減率（H11年4月～H30年12月・約20年間）

| 増減率 | 順位 | うち自然増減 | | うち社会増減 | |
|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|
| | | 増減率 | 順位 | 増減率 | 順位 |
| ▲39.7% (▲6.2%) | 30位 | ▲22.1% (▲2.1%) | 35位 | ▲17.6% (▲4.1%) | 29位 |

②合計特殊出生率

| H20～24年(年率) | 順位 | 対H15～19年(年率)増減 | ③有配偶出生率 (15～49歳女性有配偶者1,000人あたりの出生数) | |
|-------------|-----|----------------|--|-----|
| | | | H27年 | 順位 |
| 1.20 (1.29) | 30位 | ▲0.04 (+0.06) | 73.7 (74.4) | 15位 |

④出生数(人)

| H30年 | ⑤年少人口割合(15歳未満) | | |
|-----------|----------------|-----|---------------------|
| | H30年10月 | 順位 | 対25年10月増減 |
| 1 (8,947) | 3.4% (12.0%) | 38位 | ▲1.5㊦°イ㊦ (▲0.7㊦°イ㊦) |

⑥子育て世代割合(25～44歳)

| H30年10月 | 順位 | 対25年10月増減 |
|--------------|-----|---------------------|
| 9.1% (20.7%) | 39位 | ▲2.2㊦°イ㊦ (▲3.8㊦°イ㊦) |

2 子育て家庭の現状と支援に関する課題

- ① 子ども・子育て世帯の減少により孤立感が高まっており、同年代・異世代との交流・相談事業の充実が必要
- ② 共働き・ひとり親家庭、児童虐待ケースの増加により保育環境の整備が課題
- ③ 都市部と同一の子育て支援サービスは村の実情にそぐわないため地域の人材を活用して村独自の子育て支援の工夫が必要

3 子育て家庭への支援に関する基本的な考え方

- ① 保護者を中心に安心して子育てができ、地域全体で子育てできる環境をつくる。
- ② 施策は「交流」「安心」「連携」の3つのキーワードを大切に推進。
- ③ 重点分野は、安心して子どもを生み、育てられる環境づくり豊かな子どもを育む教育・保育の環境づくり地域全体で子ども・子育てを支える支援づくり

4 子育て家庭への支援に関する特徴的な取組

- ① 子育て家庭の経済的負担を軽減することができるよう、子どもの医療費の助成や給食費や保育料の無償化を実施。
- ② 平成29年4月より子育て世代包括支援センターを開設し、助産師等と連携しながら妊娠期からの切れ目ない支援に取り組んでいる。
- ③ 対象者が少ないことにより、関係機関と連携したきめ細かい個別支援の実施が可能となっている。

5 多様な主体による子育て支援の取組

村内の人材をボランティアとして活用し、村や自然に関する授業を行ったり、子ども議会の開催、生活困窮家庭への学習支援、中学生への命の授業など、村ならではの関わりを展開し、村への愛着や生きる力の醸成を行っている。

詳しくは 御杖村ホームページ

<http://www.vill.mitsue.nara.jp/kurashi/index.html>